

# ■ ジオクリーナ導入効果とコスト比較 ■

作業環境の改善、近隣の苦情対策は、経営者責任です！

2017/03/26

気がかり	ジオクリーナが役立つ場面	NO.1
苦情や役所の立ち入り	まわりで廃業されるところが多い？ 苦情が出る前に 早めの対策を！ 有害物質の対策で、環境省、国交省から表彰された 装置です。	
ミストや粉じん、ニオイの飛散	フィルターを使わず マイクロ・バブルの特殊な作用で、塗料を瞬間に分解します。 ファンで排気するの装置ではなく、塗料を分解する仕組みなので作業環境も 近隣も大変 良好になります。	
じん肺、発がん性の高まり	仕事が長続きしません。健康が一番です。	
音がうるさい	原因は、ダクト、フィルタ、ファンに塗料が着いているからです。うなり音で、さらに 振動も 大きくなります。 排気の力が落ちていませんか？ 粉じんまみれでは、いい仕事はできません。健康にも最悪です。	
塗装品質、作業効率の改善	ホコリや 粉じん、ミストを 瞬間に取るので、返りや ぶつ取りを なくし 仕上げも早く 品質も上がります。	
塗料スラッジ清掃、メンテナンス性	塗料は、瞬間に分解されてサラサラになり 清掃は 簡単で 経費も安くなります。	
購入費用	リース計算で 月 3,5万円相当です。安価で 安心が生まれます！	

注1: 2012年7月 有機溶剤中毒予防規則が改定され、局所排気装置やプッシュ・プル型換気装置も「発散防止抑制措置」で代用できるようになりました。

注2: 効果・効能を 保証するものではありません。有害物質は、100%消滅しません。

注3: 事業責任者は各法規(労基法、各都道府県条例、消防法、労働衛生法、悪臭防止法、民法・・・)を参考にしてください。

## 節約できる経費例(プッシュ・プルタイプを想定)

NO.2

費用内訳	既存ブース経費	ジオクリーナ経費	お得	備考
電気代(モータ・ファン)	¥324,000	¥32,400	¥291,600	モータの電力比較(節電)
	吸、排気 各7.5kw	排気1.5kw		プッシュプルタイプを参考
フィルタ費用	¥300,000	—	¥300,000	年2回交換(産廃)
	吸入32枚 排気6枚	吸気側は、エアブローのみ		吸入側、排気側(年2回以上が理想)
ビニールカーテン	随時交換	—		くもり、硬化による交換
ミスト付着/清掃	¥120,000	¥16,000	¥104,000	単価4,000円/時で作業計算
スラッジ処理	¥80,000	¥8,000	¥72,000	同上
産廃費用	¥40,000	—	¥40,000	年2回単位
ブース点検費用	—	—		契約による
計	¥864,000	¥56,400	<b>¥807,600</b>	

※ 今、ご負担の経費で ジオクリーナ 購入費が可能。リスクなし。

※ 数値は、年間費用を計算したもので 全て当社の推定値であり すべての実態を正確に 比較するものではありません。

※ 初期導入費用は、含みません。